

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市新南陽老人福祉センター		所管課	高齢者支援課
所在地	周南市温田一丁目10番1号			
設置年月日	昭和54年3月31日			
設置目的	健康相談や生活相談、趣味や講座等のレクリエーション活動、機能訓練等			
施設概要	・建物構造…鉄筋コンクリート2階建 ・建物面積…673.71㎡ ・主な構成施設…事務室、会議室、機能訓練室、茶室、大広間等 平成13年改装			
指定管理者	名称	社会福祉法人周南市社会福祉協議会		
	代表者	会長 佐原 昌弘		
	所在地	周南市速玉町3番17号		
	連絡先	電話	0834-22-2115	E-mail kanri@shunan-shakyo.or.jp
	ホームページアドレス	http://www.shunan-shakyo.or.jp		
指定期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		年数	1年間
募集方法	非公募		料金制度	無
指定管理の主な業務	・老人の生活相談及び健康相談に関すること ・老人の生業及び就労の指導に関すること ・老人の機能回復訓練に関すること ・老人の教養の向上及びレクリエーションに関すること ・老人福祉センターの維持管理に関する業務 ・老人福祉センターの使用の許可に関する業務 ・その他市長が必要と認める業務			

2. 施設の運営状況

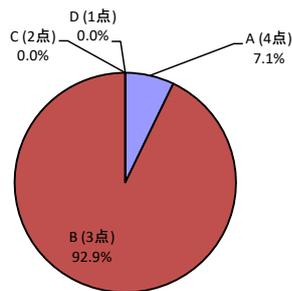
目標管理	目標指標名		年度		R3年度	R4年度	
	延べ利用者数(人)		目標値		11584	13000	
			実績値		10910	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	延べ利用者数(人)		11584	人	10910	人	22%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	9,257,000		9,257,000		
		利用料金収入					
		その他の収入			1,600		
		計	9,257,000		9,258,600		
	支出	人件費	5,230,000		4,582,617		
		物件費	3,318,000		2,553,148		
		委託料	709,000		710,037		
		その他					
		計	9,257,000		7,845,802		
参考	使用料収入						
	自主事業収入						
	自主事業経費						

令和4年度(令和3年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		周南市新南陽老人福祉センター	
指定管理者名		社会福祉法人周南市社会福祉協議会	
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価
全体	目標の達成状況	目標は達成できていない。利用者数の減少が新型コロナウイルス感染症の影響による休館と利用者の高齢化が主な理由であると把握している。嶽山荘と合同でチラシを作成し、関係各所に設置することで新規利用者の獲得に努めている。	B
組織	体制・人事	配置体制は適切であり、職員に対して内部研修は行われている。	B
業務	業務の運営	協定書や事業計画書等に掲げられた業務は適切に実施されている。	B
	施設の稼働状況	新型コロナウイルス感染症の影響で利用者は大幅に減少しているが、コロナ対策を行いながら徐々に通常の行事に移行している。講座の回数を増やすことや研修も行うことで、利用者の活動の場を広げている。嶽山荘と一体となり、利用者の増加のための周知に努めている。	B
	施設の維持管理(清掃等)	全体的に老朽化は進んでいるが、清掃は定期的に行われており清潔に保たれている。草刈りは職員が行っている。	B
	施設の維持管理(点検・修繕等)	施設や設備は老朽化しているが定期的に修繕は行われている。	B
	緊急時の対応方法	適切な保険に加入している。避難訓練は嶽山荘と合同で年2回行っており、緊急時の対応マニュアルは整備されており、事後の対応への備えができています。緊急時の対応を行う対策が行われている。	B
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	嶽山荘の利用者が施設を利用することが多く、一体となり利用者呼び込んでいる。また、フリーペーパーにイベントの情報を掲載するなど新規利用者の獲得に努めている。その他には健康寿命を延ばす目的で、出前講座以外の民間の講師を呼び、利用者の活動の場を広げている。	A
広報	PR・情報提供の実施状況	ホームページの写真を新しいものにし、最新の情報提供を行っている。また、施設利用者が高齢者のため、紙媒体や口コミでの周知が積極的に行われている。HP以外では社協だより、掲示板、呼びかけ、ポスターを活用して周知を図っている。	B
相談・連携	苦情処理の状況	苦情や要望については適切に対応している。苦情や要望の内容で多いものは、健康に関するご意見であった。フレイルや社会参加が億劫であるといった内容のご相談を頂いた際には、地域包括支援センターの看護師が行う講座につなぐなど随時対応している。苦情については日誌に記録し、管理している。	B
	情報共有	市への報告や情報提供は適切にされている。	B
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経理会計は適切に行われている。	B
	利用者満足度調査における施設満足度	調査は適切にされており、利用満足度も高い。日頃から利用者の意見を聞き、対応している。施設の老朽化や設備に対する一部不満の声があるため、計画的に修繕を行うことを検討したい。	B
	書類の作成・提出	期限内に提出されており、必要な内容を備えている。	B
評価コメント	新型コロナウイルス感染症の影響による休館と利用者の外出自粛で、利用者が減少している。施設や設備の老朽化が進んでいるが、サービス向上を目指し、健康寿命を延ばす取り組みなど積極的に活動の幅を広げている。苦情や要望に対して、利用者の伝えたいことを聞き取り、適切な講座につなげるなど、職員の対応の良さやサービス提供に対する満足度は非常に高い。隣接する嶽山荘と一体となり、高齢者の心身の憩いの場として、引き続き利用者の増加と満足度向上に努められたい。		総合評価 B 平均点 3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

